

## 報告2 山北地域における公共交通※の状況

※令和7年12月1日路線バス再編

### 1 路線バスの利用実績 (R7.12月～R8.1月までの実績)

#### (1) 新交バス (新潟交通観光バス㈱への委託事業)

##### 〈大毎・鼠ヶ関線〉

運行日数 (延べ) :	47日
運行便数 (延べ) :	705便 (1日15便、再編前:1日9便)
利用者数 (推計) :	10,074人/年 (再編前:7,039人/年)
(1日平均) :	34.5人 (再編前:24.1人)
(1便当り) :	2.3人 (再編前:2.7人)

#### (2) 徳洲会バス ((一社) 徳洲会への委託事業)

##### 〈雷・勝木線〉

運行日数 (延べ) :	47日
運行便数 (延べ) :	188便 (1日4便、再編前:1日7便)
利用者数 (総数) :	245人
利用者数 (推計) :	1,522人/年 (再編前:4,246人/年)
(1日平均) :	5.2人 (再編前:14.5人)
(1便当り) :	1.3人 (再編前:2.1人)

### 2 公共ライドシェア「さんぽくん」利用実績 (R7.4月～R8.1月までの実績)

#### (1) さんぽくん (NPO法人おたすけさんぽくの自主事業 (補助事業))

① 利用登録者数	310人 (R7.3月末時点:237人)
② ドライバー登録者	29人 (R7.3月末時点:25人)
③ 運行延べ件数	2,250件 (片道1件で集計)
④ 月平均運行延べ件数	225件 (R6年度:170件)
⑤ 利用者延べ人数	2,479人 (片道1人で集計)
⑥ 月平均利用者延べ人数	248人 (R6年度:207人)
⑦ 目的別利用件数 (利用者延べ人数の内訳)	
帰宅	1,341件
医療機関関係	581件
買い物	334件
駅	82件
金融機関	70件
美容院・床屋	58件

### 3 現状と課題

#### (1) 路線バス－新交バス－

No	現状と課題
1	新潟交通が運行する村上市内の路線バスの内、大毎・鼠ヶ関線だけが、あべっ車（村上市地域公共交通活性化協議会が運営するコミュニティバス）とは、別契約となっている。行政としては契約・支払い事務が倍増しているとともに、運行事業者にとっても北中線との接続などにより区分しづらい状況にある。

#### (2) 路線バス－徳洲会バス－

No	現状と課題
1	山北徳新会病院では、廃止した雷コースのほかにも、次の病院外来送迎を運行している。 ①大沢コース（大沢～荒川～上大鳥～病院）＜月・木＞ ②山熊田コース（山熊田～朴平～中継～病院）＜火・金・予約制＞ ③早川コース（早川～浜新保～芦谷～病院）＜水・金＞ ④越沢コース（越沢～寒川～出戸～病院）＜水・土＞

#### (3) 公共ライドシェア「さんぽくん」

No	現状と課題
1	利用件数が右肩上がりに増加してきている。また、件数増加により予約受付対応・調整事務も増大してきている。
2	緊急的な当日予約や当日の大幅な時間変更があり、当日の運行調整業務が煩雑になっている。また、時間外の運行対応をせざるを得ない場合があり、職員が運行確認等のため時間外対応をしなければならない場合がある。
3	「短距離だと高い」「路線バスを運行しない地域の障がい者1回150円は安すぎる」などの声があるとともに、ドライバー謝礼も上がり、運行するほどさらに運営協議会負担が増える状況にある。

